

○農地利用最適化推進委員の推薦状況(最終公表:令和5年11月30日現在)

1. 推薦の状況

受付番号	推薦をする者の情報								推薦を受けた者の情報							
	氏名または団体・法人名(代表者名)	職業	年齢	性別	団体等の目的	団体等の構成員数	構成員の資格・要件	推薦の理由	氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況 ①作目営農類型 ②経営耕地面積 ③家畜飼養頭羽数 ④農業労働力	農業委員への推薦・応募の有無	担当地区名
1	島原雲仙農業協同組合 国見支店 (支店長 松本竜也)	-	-	-	相互扶助の精神のもとに農家の営農と生活を守り高めより良い社会を築くこと	678	正組合員	これまでの職歴、農業経験等から地域の信任を得ている	永野 政光	養蜂業	67	男	野崎組 昭和56年4月～平成26年6月 平成13年4月 上古賀自治会会長就任 平成15年3月 上古賀自治会会長退任 神代地区資源保全活動組織 平成24年4月～令和4年まで副代表 令和5年4月～代表 前田養蜂 平成26年7月～令和5年現在に至る	①水稲 ②田30a、畑30a ③なし ④2人	無	国見町
2	島原雲仙農業協同組合 国見支店 (支店長 松本竜也)	-	-	-	相互扶助の精神のもとに農家の営農と生活を守り高めより良い社会を築くこと	678	正組合員	これまでの職歴等から地域の信任を得ている	村里 英憲	農業	70	男	昭和46年4月 南高農協入組 昭和49年6月 南高農協退職 昭和49年7月 長崎県職入庁 平成25年3月 長崎県職退職 農業	①水稲、露地野菜 ②田12a ③なし ④1人	無	国見町
3	島原雲仙農業協同組合 国見支店 (支店長 松本竜也)	-	-	-	相互扶助の精神のもとに農家の営農と生活を守り高めより良い社会を築くこと	678	正組合員	認定農業者として、農地・利用集積・集約化について自ら規模拡大を実践し精力的に活動している。	宮原 靖昌	農業	56	男	平成1年4月 就農現在に至る 就農34年 平成25年 認定農家連絡協議会会長 6年 令和1年 雲仙市認定農家連絡協議会会長 2年 令和3年10月 農地利用最適化推進委員 現在 に至る	①苺 ②75a ③なし ④3人	無	国見町
4	島原雲仙農業協同組合 国見支店 (支店長 松本竜也)	-	-	-	相互扶助の精神のもとに農家の営農と生活を守り高めより良い社会を築くこと	678	正組合員	これまでの職歴、農業経験等から地域の信任を得ている 認定農業者として、農地の利用集積・集約化について自ら規模拡大を実践し精力的に活動している。	前田 武	農業	64	男	昭和62年3月 就農現在に至る(就農36年) 平成27年4月 神代農地中間管理事業役員就任現在に至る	①施設園芸・露地野菜及び水稲 ②田100a、畑90a ③なし ④3人	無	国見町
5	島原雲仙農業協同組合 国見支店 (支店長 松本竜也)	-	-	-	相互扶助の精神のもとに農家の営農と生活を守り高めより良い社会を築くこと	678	正組合員	これまでの職歴・農業経験等から地域の信任を得ている。 また、地域農業や農家情報に精通しており、担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止・解消等、農業委員会業務に貢献できると考える。	上田 泰秀	農業	65	男	昭和51年4月 国見町役場入庁 平成30年3月 雲仙市役所定年退職 平成30年4月 楠高自治会会長就任 令和2年3月 楠高自治会会長退任 令和3年8月 農地利用最適化推進委員就任現在に至る 平成6年1月 農業経営継承	①果樹 ②田6a、畑9a、樹園地118a ③なし ④2人	無	国見町

受付番号	推薦をする者の情報								推薦を受けた者の情報							
	氏名または団体・法人名(代表者名)	職業	年齢	性別	団体等の目的	団体等の構成員数	構成員の資格・要件	推薦の理由	氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況 ①作目営農類型 ②経営耕地面積 ③家畜飼養頭羽数 ④農業労働力	農業委員への推薦・応募の有無	担当地区名
6	島原雲仙農業協同組合 国見支店 (支店長 松本竜也)	-	-	-	相互扶助の精神のもとに農家の営農と生活を守り高めより良い社会を築くこと	678	正組合員	これまでの職歴、農業経験等から地域の信任を得ている	吉田 勝	農業	43	男	平成14年4月 就農(就農歴22年) 令和4年8月 推進委員就任現在に至る	①露地野菜及び施設野菜 ②田70a、畑190a ③なし ④4人	無	国見町
7	樫沢 道明 他3名	-	-	-	-	-	-	認定農家であり後継者と一緒に営農をしている中で、将来が期待できる。	小田 清吾	農業	60	男	昭和60年 就農(果樹栽培)現在に至る(就農歴38年) 令和3年8月 農地利用最適化推進委員就任現在に至る	①果樹 ②田25a、樹園地100a ③なし ④3人	無	瑞穂町西郷地区 (甲・乙・丙・庚)
8	西岩戸自治会(会長 北川秋広)	-	-	-	-	54世帯	-	認定農業者であり後継者と一緒に営農をしている中で、将来が期待できるため。	樫澤 公昭	農業	69	男	昭和60年就農養豚業に従事 現在に至る(就農歴36年) 令和3年8月 農地利用最適化推進委員就任現在に至る	①養豚業 ②畑70a ③800頭 ④2人	無	瑞穂町西郷地区 (丁・戊・己・辛)
9	林田 守史 他4名	-	-	-	-	-	-	農地の地用集積・集約化について自ら規模拡大を実施し精力的に活動している。適正な農地利用の推進に興味があり、自身の年齢、経験、フットワークの軽さを活かし、地域の発展に貢献できると考える。	前田 和徳	農業	68	男	昭和56年9月 兼業就農 現在に至る(就農歴42年) 平成28年3月 有明海自動車航送船退職 平成28年5月 長崎県県南共済組合総代就任現在に至る 平成31年4月 瑞穂町高田自治会会長就任 令和2年 4月 瑞穂町自治会会長就任 令和3年 3月 退任 令和3年 8月 農地利用最適化推進委員就任現在に至る	①水稻、果樹 ②田215a、樹園地10a ③なし ④農業労働力:3人	無	瑞穂町大正地区 (伊福甲・乙)
10	長崎県指導農業士会(吉田良一) 柿田秋子他1名	-	-	-	後継者の育成指導	267	県知事より任命	指導農業士として、後継者育成に尽力されている。	水元 直子	農業	56	女	H元年4月～H4・3月 不二幼稚園勤務(教諭) H14～H17 中央保育園非常勤(保育士) H17 就農 H28・5月 農業士 R3 瑞穂婦人会本部役員 R4 自衛隊家族会瑞穂支部女性部長	①ブロッコリー、野菜(ハウス) ②田85a、畑150a ③なし ④2人	無	瑞穂町大正地区 (伊福甲・乙)
11	夏峰自治会(会長 尾崎正彦) ほか4自治会	-	-	-	-	-	-	これまでの経歴・農業経験等から地域の信任を得ている。専業農業者として、農地の利用集積・集約化について自ら規模拡大を実践し、精力的に活動している。地域農業や農家情報に精通しており、担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止・解消等、農業委員会業務に貢献できると考える。	佐藤 修	農業	70	男	昭和47年4月1日 県央消防本部 平成26年3月31日 県央消防本部退職 平成27年4月～平成29年3月 夏峰地区自治会長 平成29年4月～下夏峰(JA)実行長現在に至る 令和3年8月～農委・農地利用最適化推進委員現在に至る	①水稻、野菜、果樹 ②田17a、畑20a、樹園地(キウイ)10a ③なし ④2人	無	瑞穂町大正地区 (古部甲・乙)

受付番号	推薦をする者の情報								推薦を受けた者の情報							
	氏名または団体・法人名(代表者名)	職業	年齢	性別	団体等の目的	団体等の構成員数	構成員の資格・要件	推薦の理由	氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況 ①作目営農類型 ②経営耕地面積 ③家畜飼養頭羽数 ④農業労働力	農業委員への推薦・応募の有無	担当地区名
12	岡自治会(会長 上田美津男)	-	-	-	-	165世帯	-	地域農業に詳しく、農地集積・耕作放棄地等の解消及び未然防止等に適正に対応できるので、農業委員会業務に貢献できると考える。	山口 秀喜	農業	71	男	平成30年4月就農 現在に至る(就農歴5年)	①果樹 ②田4a、樹園地4.8a ③なし ④1人	無	瑞穂町大正地区(古部甲・乙)
13	三室地区自治会(会長 野田雅昭)	-	-	-	この会は、区域の住民相互の連絡、環境の整備、自治会公民館の維持管理など良好な地域社会づくりを行うことを目的とする。	150世帯	この会の区域に居住する住民は、すべて会員になる資格を有する	これまでの職歴・農業経験等から地域の信任を得ている。地域の農業や農家事情に精通しており、担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止・解消等、農業委員会業務に貢献できると考える。	藤里 幸善	農業	70	男	昭和46年 就農現在に至る(就農歴52年) 平成17年 認定農業者現在に至る 平成20年 農事組合法人雲仙キク生産組合組合長就任 平成25年4月 三室2自治会会長就任 平成27年3月 三室2自治会会長退任 平成27年4月 守山土地改良区理事長就任 平成30年3月 守山土地改良区理事長退任 平成30年8月 雲仙市農地利用最適化推進委員就任	①施設園芸(花卉キク)、水稲 ②田67a、畑30a、樹園地ハウス30a ③なし ④3人	無	吾妻町
14	牛口三・四自治会(会長 岩永敏和・田口明正)	-	-	-	会員相互の親睦を図り、会員福祉の増進に努力し、関係官公署各種団体との協力推進等を行うこと	牛口三自治会: 85世帯 牛口四自治会: 90世帯	-	これまでの農業経験及び自治会活動においても積極的に参加し、地域の信頼を得ている。	岩永 哲朗	農業	66	男	昭和50年 (株)宮崎温泉堂入社 昭和53年 同社退社 昭和54年 就農現在に至る(就農歴44年)	①水稲 ②田122a ③なし ④1人	無	吾妻町
15	黒仁田自治会(会長 岩本安則)他1自治会 日迫正幸(最適化推進委員)	-	-	-	-	-	-	消防団の団長、小学校の育友会役員正副会長など地域の活動に取り組んできた。中山間において、役員で地域に取り組み現在 ブロッコリー部会に入り耕作放棄地など開拓をして地域に取り組んで来た。	荒平 哲実	農業	60	男	平成17年4月 就農現在に至る(18年) 平成21年 認定農業者に認定 平成22年 黒仁田中山間役員 令和元年 黒仁田実行組合長になる現在に至る	①露地野菜、ブロッコリー、水稲 ②田150a、畑200a ③なし ④4人	無	吾妻町
16	木田悟他2名	-	-	-	-	-	-	地域農業に詳しく、農地集積・耕作放棄地等の解消及び未然防止等に適正に対応できるので、農地利用最適化推進委員として貢献できる方と判断して推薦します。	前田 勇	農業	67	男	昭和49年 就農(就農歴49年) 昭和58年 有限会社さかいタクシー入社 平成29年4月 有限会社さかいタクシー退社 平成29年5月 専業農家として就農現在に至る 令和2年4月 田之平自治会会長就任 令和3年8月 農地利用最適化推進委員就任現在に至る	①水稲 ②田60a ③なし ④1人	無	吾妻町
17	平野輝彦他3名	-	-	-	-	-	-	当人は、多年に亘り、旧町、市と農業行政に携わり、良くその職にも通じており、特に担い手育成、水田農業の生産調整等業務にも精通している。また、本農業委員会制度における農地利用最適化推進委員を、令和3年8月より1期勤められており、本制度の理解者であると考えらるものであり、地域の実績に明るく農地利用最適化推進委員の職務遂行に最適として推薦するものです。	彌富 秀寛	農業	68	男	吾妻町役場職員 S52.4.1~H17.10.10 雲仙市職員 H17.10.11~H27.3.31 雲仙市同再雇用期間 H27.4.1~H28.3.31 専業農業従事 H28.4.1~現在に至る(兼業農業従事 S52~ 就農歴46年) その他 吾妻土地改良区理事 H30.4~ 農地利用最適化推進委員R3.8.1~	①水稲、麦 ②田212.9(うち借入地19.1)a ③なし ④2人	無	吾妻町

受付番号	推薦をする者の情報								推薦を受けた者の情報							
	氏名または団体・法人名(代表者名)	職業	年齢	性別	団体等の目的	団体等の構成員数	構成員の資格・要件	推薦の理由	氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況 ①作目営農類型 ②経営耕地面積 ③家畜飼養頭羽数 ④農業労働力	農業委員への推薦・応募の有無	担当地区名
18	愛津原土地改良区 (理事長 松尾文昭)	-	-	-	農業生産の基盤の整備及び開発を図り、もって農業の生産性の向上、農業総生産の増大、農業生産の選択的拡大及び農業構造の改善に資することを目的としている。	164	土地改良法第3条の資格を有する者	土地改良事業の推進の一員として地域農家との話し合いを積極的に進め、土地改良事業への参加の同意に尽力し、平成28年度には、愛津原土地改良区の役員として農地の利用集積・集約化を図り、地域の農業経営等に積極的に活動を行っている。	西山 八郎	農業	61	男	平成6年5月 株式会社タクシヨク入社 平成23年12月 株式会社タクシヨク退社 平成24年1月 就農し現在に至る(就農歴11年) 平成28年5月 愛津原土地改良区理事就任し現在に至る	①露地野菜及び水稻 ②田80a、畑140a ③なし ④2人	無	愛野町
19	桃山田土地改良区 (理事長 町田一久)	-	-	-	農業生産基盤の整備及び開発を図り、もって農業生産性の向上、農業総生産の増大、農業生産の選別的拡大及び農業構造の改善に資すること	228	土地所有者もしくは農地借受者等	本格的に就農してから18年ですが、団体経歴のとおり地域農業のために日々ご尽力されています。 桃山田地域においては、基盤整備を機会に積極的に規模拡大をめざしています。 認定農業者であり地元には精通されていて引き続き推進委員として尚一層の活躍が期待されます。	町田 義彦	農業	65	男	平成17年1月 専業農家として就農(就農歴15年) 平成19年1月 塩屋馬鈴薯出荷組合長(1年) 平成23年1月 牟田地区営農管理組合長(2年) 平成28年4月 塩屋地区農事実行組合長(2年) 平成29年1月 塩屋馬鈴薯出荷組合長(1年) 平成29年7月 牟田地区営農管理組合長(3年) 平成29年7月 田原地区活動組織副代表(3年) 令和 3年8月～農地利用最適化推進委員	①露地野菜、水稻 ②田50a、畑200a ③なし ④3人	無	千々石町丙
20	桃山田土地改良区 (理事長 町田一久)	-	-	-	農業生産基盤の整備及び開発を図り、もって農業生産性の向上、農業総生産の増大、農業生産の選別的拡大及び農業構造の改善に資すること	228	土地所有者もしくは農地借受者等	昭和53年共済組合入社以降、長年共済業務にたずさわりました。 農業共済は、水稻・野菜・果樹・畜産等農業全般にわたり農業経営を支援する制度です。 よって、農業各分野において精通され知識経験が豊富であります。 また、自身も水稻を作付けされています。 千々石町甲・乙地区は農業経営者が極めて少ない地域であり、推進委員として引き続き承諾得ましたことに感謝しています。 桃山田土地改良区は幅広い観点から推薦します。	吉岡 嘉伸	農業	65	男	昭和53年4月 旧南高北部農業共済組合入社 昭和53年 就農現在に至る(就農歴45年) 令和元年3月 長崎県南農業共済組合退社 令和 3年4月 瀬々尾地区自治会長 令和 3年8月 農地利用最適化推進委員 令和4年4月 民生委員	①水稻 ②田26a ③なし ④1人	無	千々石町甲・乙
21	桃山田土地改良区 (理事長 町田一久)	-	-	-	農業生産基盤の整備及び開発を図り、もって農業生産性の向上、農業総生産の増大、農業生産の選別的拡大及び農業構造の改善に資すること	228	土地所有者もしくは農地借受者等	旧千々石町・雲仙市職員(退職後も含む)として永年地域発展のためにご尽力されました。 永年勤務の中では、農業に関する業務も担当されていて、うち千々石町時では農業委員会事務局として2年間、千々石総合支所では市農業委員会支所担当として2年間農業委員会業務を担当されました。 よって、農業全般にわたり経験知識が豊富であります。 自身も水稻・露地野菜を営農されています。 担当地区は戊・己地区ですがさらに広い観点からの活動が期待されますことから桃山田土地改良区としても推薦するものです。	山本 一也	市役所会計任用職員 農業	64	男	昭和55年 4月 千々石町役場勤務 平成27年 4月 上岳中山間協定集落事務局 平成31年 3月 雲仙市役所退職 平成31年 4月 市役所再任用職員(千々石総合支所) 令和 2年 4月 小浜地区猟友会会員 令和 3年11月 島原地区保護司会員 令和 4年 4月 市役所会計任用職員(愛の夢未来センター)	①水稻、露地野菜(ブロッコリー) ②田80a、畑60a ③なし ④2人	無	千々石町甲・乙
	森馬地区実行組合 (組合長 林田照光)	-	-	-	島原雲仙農業協同組合の団体組織として活動する。	15	水稻等耕作者	市職員として農業関係を含む行政事務を携わりつつ自らも水稻を作付けされてきました。 現在、己地区でも露地野菜(ブロッコリー)を20a作付けされています。 新規認定農業者としても3年目です。 地域農業発展に大きく寄与されることが期待されますことから、地元実行組合として推薦いたします。	山本 一也	市役所会計任用職員 農業	64	男	昭和55年 4月 千々石町役場勤務 平成27年 4月 上岳中山間協定集落事務局 平成31年 3月 雲仙市役所退職 平成31年 4月 市役所再任用職員(千々石総合支所) 令和 2年 4月 小浜地区猟友会会員 令和 3年11月 島原地区保護司会員 令和 4年 4月 市役所会計任用職員(愛の夢未来センター)	①水稻、露地野菜(ブロッコリー) ②田80a、畑60a ③なし ④2人	無	千々石町甲・乙
22	島原雲仙農業協同組合小浜玉葱部会 (部会長 松島昭彦)	-	-	-	玉葱の生産販売	90	JA島原雲仙おばま支店管内の組合員 玉葱の生産販売を目的とし部会の主旨に賛同する者	職歴、農業経験等から地域農業者や認定農業者、JA組合員の信頼も厚く、平成27年9月より長崎県下JAの玉葱部会長に就任し、今後も精力的な活動と地域農業への貢献が望める為、また、今までの経験をいかし担い手の農地集積や耕作放棄地の未然防止解消等、農業委員会業務に貢献できると考える。	藤本 善平	農業	65	男	昭和53年4月 就農し現在に至る(就農歴45年) 平成30年 農地利用最適化推進委員に就任し現在に至る 平成21年7月 JA島原雲仙小浜玉葱部会部会長就任 平成27年9月 JA長崎県玉葱部会部会長就任し現在に至る	①露地野菜及び畜産 ②田50a、畑150a ③和牛20頭 ④2人	無	小浜町

受付番号	推薦をする者の情報								推薦を受けた者の情報							
	氏名または団体・法人名(代表者名)	職業	年齢	性別	団体等の目的	団体等の構成員数	構成員の資格・要件	推薦の理由	氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況 ①作目営農類型 ②経営耕地面積 ③家畜飼養頭羽数 ④農業労働力	農業委員への推薦・応募の有無	担当地区名
23	林ノ内自治会(会長 荒木敏信)	-	-	-	-	34	-	認定農業者として、農地の利用集積、集約化について自ら規模拡大を実践し、精力的に活動している。	元村 孝太郎	農業	39	男	平成25年 就農現在に至る(就農歴10年)	①露地野菜、水稻 ②田20a、畑290a ③なし ④4人	無	小浜町
24	奥村 正勝 他2名	農業	68	男	-	-	-	これまでの職歴、農業経験等から地域の信任を得ている。認定農業者として、農地の利用集積・集約化について自ら規模拡大を実施し、精力的に活動している。	松島 昭彦	農業	57	男	昭和59年4月 就農現在に至る(就農歴39年) 令和元年7月 JA島原雲仙おばま玉ねぎ部会部会長就任 現在に至る	①露地野菜 ②田9a、畑313a ③なし ④4人	無	小浜町 飛子
25	上脇自治会(会長 寺田久和)	-	-	-	-	31	-	これまでの職歴・農業経験等から地域の信任を得ている。	金井 吉晴	農業	71	男	昭和46年3月 小浜郵便局就職 昭和46年 兼業農家として就農 平成31年3月 大村郵便局退職 平成31年4月 専業農家として就農(就農歴52年)	①露地野菜、水稻 ②田15a、畑30a ③なし ④1人	無	小浜町 南本町
26	酒井 一徳 他2名	農業	73	男	-	-	-	地域を代表する農業者で、後継者も令和元年より就農。地域の信頼も厚い、人間的にも素晴らしく、これからの農業を担っていく人物です。	増田 知宏	農業	56	男	昭和60年4月 就農 現在に至る(就農歴38年) 平成20年4月 椎木川自治会長就任 平成22年3月 椎木川自治会長退任	①露地野菜、水稻 ②田40a、畑353a ③なし ④4人	無	南串山町 甲・乙
27	増田 知宏 他3名	農業	56	男	-	-	-	地域農業、担い手の農地集積や耕作放棄地の未然防止・解消等、地域農業の発展に協力したい。	本田 健吾	農業	56	男	昭和61年 就農現在に至る(就農歴37年) 令和2年 農地利用最適化推進委員就任 現在に至る	①露地野菜 ②畑600a ③なし ④農業労働力：人	無	南串山町 丙
28	浅野 政輝 他2名	農業	59	男	-	-	-	これまでの職歴・農業経験等から地域の信任を得ている。地域の農業や農家情報に精通しており、担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止・解消等、農業委員会活動に貢献できる。	渡部 学	農業	59	男	昭和57年 就農現在に至る(就農歴42年) 平成28年 県立農大教育後援会会長就任 平成30年 農地利用最適化推進委員就任現在に至る	①露地野菜、水稻 ②田20a、畑300a ③なし ④3人	無	南串山町 谷間川

○農地利用最適化推進委員の応募状況(最終公表:令和5年11月30日現在)

2. 応募の状況

受付番号	推薦をする者の情報					農業経営の状況	応募の理由	農業委員への推薦・応募の有無	担当地区名
	氏名	職業	年齢	性別	経歴				
1	宮崎 正秋	農業	73	男	昭和46年4月 竹下建設工業株式会社入社 平成12年3月 竹下建設工業株式会社退社 平成12年4月 就農現在に至る 令和元年8月 農地利用最適化推進委員・委員長就任現在に至る 平成21年 愛野町八幡自治会長就任(4月)現在に至る 平成29年5月 愛野町自治会長連合会長就任現在に至る 令和2年7月 雲仙市自治会長連合会長就任 令和5年7月 雲仙市自治会長連合会副会長就任現在に至る	①露地野菜及び水稻 ②田150a、畑120a ③なし ④2人	これまでの職歴また建設業及び農業経験等から地域農業担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止・解消等に取り組み農業委員会活動に少しでも貢献したい。近年愛野地区においては宅地開発のため農地周辺では営農者とのトラブル等発生しないように雲仙市・農業委員会・地域自治会など積極的に取り組み農業発展のため貢献したい。	無	愛野町
2	城戸 正幸	農業	68	男	昭和50年 就農(稲作)現在に至る 雲仙市消防団第6分団分団長 平成20～3年間 JA島原雲仙千々石町己ノ鐔地区実行組合長平成24～8年間 木場名地区ヘリ防除組合執行委員長 平成26～現在に至る 千々石町木場己ノ鐔地区中山間役員 平成28～現在に至る 千々石町己ノ鐔地区自治会長 令和2～現在に至る	①稲作 ②田35a、樹園地0.5a ③なし ④2人	少子高齢化に伴い、荒廃地が目立っている。 魅力ある農業の一助になればと思う。	無	千々石町
3	馬場 洋二	農業	61	男	平成21年 就農 現在に至る 令和 2年 小浜獺友会会長 令和 4年 長崎県鳥獣保護員	①果樹・水稻 ②田1.3a、畑2.7a ③なし ④1人	前任者からのすすめもあり、地域の農業者も高齢化していく中、地域の農業の発展、活性化を目指して取り組んでいきたい。 鳥獣被害の増加等により耕作放棄地となり、農地が減少するなか、放棄地の未然防止・解消等にも積極的に取り組んでいきたい。	無	小浜町 北野